



製品安全データシート

作成日:2012 年 8 月 2 日

1 化学物質等及び会社の概要

- 化学物質の名称: クロム酸ナトリウム
- 製品コード: NEZ030S
- 会社名: 株式会社パーキンエルマージャパン
- 住所: 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビジネスパークテクニカルセンター4F
- 電話番号: 045-339-5864
- FAX 番号: 045-339-5874
- 緊急連絡電話番号: 同上
- 推奨用途及び使用上の制限: 試験研究用

2 危険有害性の要約

▪ GHS 分類:

物理的危険性: 区分及び分類対象外

急性毒性(経口) 区分 2

急性毒性(経皮) 区分 4

急性毒性(吸入) 区分2(ミスト)

皮膚腐食性/刺激性 区分1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分1

呼吸器感作性 区分1

皮膚感作性 区分 1

生殖細胞変異原性 区分2

発ガン性 区分1A

特定標的臓器毒性(単回暴露) 区分1(呼吸器、腎臓、肝臓)

特定標的臓器(反復暴露) 区分1(呼吸器、腎臓)

水生環境有害性(急性) 区分 1

水生環境有害性(慢性) 区分2

▪ ラベル要素:



▪ 注意喚起語: 危険

▪ 危険有害情報:

飲み込むと生命に危険

皮膚に接触すると有害

吸入すると生命に危険

重篤な皮膚の薬傷

重篤な眼の損傷

吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

遺伝性疾患のおそれの疑い

発ガンのおそれ

呼吸器、腎臓、肝臓の障害

長期わたる、又は反復ばく露により、呼吸器、腎臓の障害

水生生物に非常に強い毒性

長期的影響により水生生物に毒性

・ 注意書き:

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、呼吸用保護具等、個人用保護具を着用すること。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

環境への放出を避けること。

【応急措置】

飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚に付いた場合、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。皮膚を多量の水と石鹼で洗うこと。

気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。医師の診断、手当を受けること。

呼吸に関する症状が出た場合には、医師の診断、手当を受けること。

皮膚刺激又は発疹が起きた場合には、医師の診断、手当を受けること。

暴露又は暴露の懸念がある場合、医師の診断、手当を受けること。

漏出物を回収すること。

【保管】

容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

・ 国／地域情報:なし

3 組成及び成分情報

・ 化学物質、混合物の区別:混合物

本製品は塩化ナトリウム液約1%及び標識クロム酸ナトリウムを下記の濃度で含む水溶液である。

危険有害性化学物質は次の通です。

化学名	CAS 番号	濃度
クロム酸ナトリウム	7775-11-3	0.0004%

4 応急措置

・ 吸入した場合:被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。人工呼吸が必要なことがある。医師の診断、手当を受けること。

皮膚に付着した場合:多量の水で洗い流す。医師の診断、手当を受けること。直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。

・ 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。医師の診断、手当を受けること。

・ 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。状態が好転しない場合には、医師に相談する。

5 火災時の措置

・ 消化剤:二酸化炭素、粉末消火剤、散水

小火災:二酸化炭素、粉末消火剤、散水

大火災:散水、噴霧水、一般の泡消火剤

・ 使ってはならない消化剤:棒状注水

・ 消火を行う者の保護:適切な保護具を着用。

- **特有の危険有害性:**吸入、吸飲、皮膚から吸収されると致命的になるおそれがある。接触により皮膚や眼に炎症を起こすおそれがある。火災時に刺激性、毒性、腐食性のガスを発生する恐れがある。消火水が汚染を引き起こすおそれがある。皮膚との接触を避ける。不燃性でそれ自体は燃えないが、加熱により分解して、腐食性又は毒性の蒸気を発生する恐れがある。加熱により容器が爆発する恐れがある。遺漏すると排水溝を汚染するおそれがある。
- **消火方法:**火災を増大させる危険性があるものを周囲から速やかに取り除く。関係者以外は安全な場所に退去させる。消火活動は風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。

6 漏出時の措置

- **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:**「8. 暴露防止及び保護措置」の項に示した適切な保護具を着用する。全ての着火源を取り除く。近傍での喫煙、火花や火炎の禁止。直ちに、全ての方向に適切な距離を遺漏区域として隔離する。関係者以外の立ち入りを禁止する。密封された場所に立ち入る前に換気する。適切な防護衣をつけていない時は破損した容器あるいは遺漏物に触ってはいけない。
- **環境に対する注意措置:**環境中に放出してはならない。
- **回収、中和:**乾燥した土、砂あるいは不燃性物質で吸収し、あるいは覆って容器に移す。容器内に水を入れてはいけない。こぼれた物質を容器内に掃き入れる、湿らせてよい場合は、粉じんを避けるために湿らせてから掃き入れる。

7 取扱い及び保管上の注意

- **取扱い**
技術的対策:「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体排気:「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体廃棄を行う。
注意事項:この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく手を洗うこと。皮膚との接触を避ける。眼と接触しないこと。
接触回避などの安全取扱注意事項:「10 安定性及び反応性」参照。
- **保管**
混融禁止物質:「10 安定性及び反応性」参照。
保管条件:乾燥させておく。可燃物質、還元性物質、食品や飼料から離しておく。排水管や下水管へのアクセスのない場所で貯蔵する。
容器包装材料:消防法及び国連輸送規制で規定されている容器を使用する。

8 暴露防止及び保護措置

- **管理濃度** 0.05mg/m³(Crとして)
- **許容濃度(暴露限界値又は生物的措施):**日本産衛学会(2007 年版) 0.05mg/m³(Crとして)、ACGIH(2007 年版) 0.05mg/m³(Crとして)
- **設備対策:**この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。作業場には、局所排気装置を設置すること。
- **一般的予防対策及び衛生対策:**化学物質を取扱う際の一般的な注意事項を厳守する。
- **保護具**
呼吸器の保護:適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護:適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護:適切な保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具:適切な保護衣を着用すること。
衛生対策:この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。作業終了後には手を洗う。

9 物理的及び化学的性質

クロム酸ナトリウム単一として

- **外観(物理的状態、形状、色など):** 黄色、吸湿性の結晶
- **臭い:** 情報なし
- **pH:** 情報なし
- **融点:** 762°C
- **沸点、初留点及び沸騰範囲:** 情報なし

- 引火点:情報なし
- 燃焼又は爆発範囲の上限・下限:情報なし
- 蒸気圧:情報なし
- 蒸気密度:5.58(計算値)
- 比重(相対密度):2.7g/cm³
- 溶解度:0.53g/ml(20℃)
- n-オクタノール／水分配係数:情報なし
- 自然発火温度:情報なし
- 分解温度:情報なし

10 安定性及び反応性

- 安定性:情報なし
- 危険有害反応可能性: 情報なし
- 避けるべき条件:加熱により容器が爆発する恐れがある。
- 混融危険物質:情報なし
- 危険有害な分解生成物:不燃性で、それ自身は燃えないが、加熱により分解して、腐食性又は毒性の蒸気を発生する恐れがある。

11 有害性情報

- 急性毒性:ラット経口 LD₅₀:40mg/kg
ウサギ経皮 LD₅₀:1330mg/kg
ラット吸入(ミスト):C₅₀=0.104mg/L(4時間)
- 皮膚腐食性・刺激性:水溶性の6価クロム化合物は腐食性を示す。
眼に対する重篤な損傷・刺激性:水溶性の6価クロム化合物は眼に不可逆的な深刻な障害を起こす。
- 呼吸器感受性又は皮膚感受性:呼吸器感受性;ナトリウム塩を含む6価クロム化合物は、ヒトへの暴露により呼吸器感受性を示す。皮膚感受性;ナトリウム塩を含む6価クロム化合物は、モルモットによる皮膚感受性試験で陽性との報告がある。
生殖細胞変異原性:in vivo アルカリ溶出試験で陽性、ラット吸入暴露試験で肺に DNA 損傷がみられている。水溶性6価クロム化合物は in vivo 変異原性が示唆されている。
- 発がん性:IARC が6価クロム化合物をグループ1に分類している。EU がカテゴリー2に分類している。日本産業衛生学会がクロム化合物(6価)を第一群に分類している。
- 生殖毒性:情報なし
特定標的臓器(単回暴露):ヒトで水溶液の蒸気を吸入すると、気管支の壊死、肺水腫がみられたとの報告がある。また、ヒトで飲み込むと腎臓と肝臓に障害がみられたとの報告がある。
特定標的臓器(反復暴露):クロム酸ナトリウムを含む6価クロム化合物の労働者への反復暴露により、呼吸器と腎臓の障害がみられたとの報告がある。
- 吸引性呼吸器有害性:情報なし

12 環境影響情報

- 水生環境急性有害性 甲殻類(オオミジンコ)での48時間EC₅₀=0.05mg/L。
- 水生環境慢性有害性 急性毒性区分1である。

13 廃棄上の注意

- 残余廃棄物:
廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。処理に際しては、十分な知識を有した専門家に相談した後、危険性に十分配慮する。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理すること。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託すること。
適切な保護具を着用する。保健衛生上危害を生じる恐れがないようにする。
- 汚染容器及び包装
容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14 輸送上の注意

- ・ 国際規制:
海上規制情報:IMO の規定に従う。
航空規制情報:
国連番号:3288
品名:その他の毒物(固体)(無機物)
国連分類:クラス6.1
容器等級:III
- ・ 国内規制
陸上規制情報:情報なし
海上規制情報:情報なし
航空規制情報:情報なし

15 適用法令

クロム酸ナトリウムとして

- 毒物及び劇物取締法:劇物(指定令第2条 区分番号 2-26)
- 水質汚濁防止法:有害物質(法第 2 条、施行令第 2 条、排水基準を定める省令第 1 条)
- 下水道法:水質基準物質(法第 12 条の2第 2 項、施行令第 9 条の4)
- 労働安全衛生法:作業環境評価基準(法第65条の2第1項)
- 労働基準法:疾病化学物質(法第 75 条第 2 項、施行規則第 35 条別表第1の2第 4 号1)
- 土壤汚染対策法:特定有害物質(法第 2 条第 1 項、施行令第 1 条)

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示も行おうものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmer, Inc は、本製品の取扱又は接触に起因する損害につき責任を負いません。